

活動名	団体名 カモミール～ラマシカ～
世界の遊びを体験してみよう！	地 域 広島県東広島市
	代 表 者 代表 蘆田 智絵
	支援金額 10万円
活動概要	
<p>本活動は、地域の子どもたちに外国人留学生と日本人大学生が世界の遊びを紹介することによって、国際交流を行った。具体的には、外国人留学生が子どもたちに自国の文化や遊び、子どもの生活の様子を紹介し、子ども達と一緒に遊んだり、外国の生活を体験したりした。ロシア・ニュージーランド・オーストリア・オランダ・スウェーデン・ラオス・アルバニア・インドネシア・サウジアラビア・中国の留学生が参加し、子どもたちとの交流ができた。子どもたちは遊びを通して、楽しく交流することができた。また、教員を志望する日本人大学生が、活動内容の準備を行い、将来子どもたちに国際交流を推進するための経験を積むことができた。</p>	
<p>◆実施時期 2010年5月、6月、9月～2月第3木曜日／3月5日(東広島市三ツ城コミュニティハウス) 2010年7月28日(尾道市立長江小学校放課後子ども教室) 2010年8月7日(玖波市公民館) 2010年9月23日／11月3日(広島市子ども図書館)</p>	
<p>◆参加人数 児童・生徒128人 学生19人 留学生20人(ロシア・ニュージーランド・オーストリア・オランダ・スウェーデン・ラオス・アルバニア・インドネシア・サウジアラビア・中国) 参加総人員 167名</p>	



ロシアの留学生と遊びを通して交流



世界地図で確認



オーストリアの留学生と遊びを通して交流



ラオス語で自分の名前をかいてみよう

◆実施に伴う効果

- ・子どもたちは、多くの留学生と出会い、一緒に遊んだり話したりすることができ、世界の様々な国や文化への興味・関心をもつことができました。また、留学生と一緒に遊んだことで、子どもたちは楽しく国際交流をすることができ、「もっといろいろな国について知りたい」と話していました。はじめて会った留学生と一緒に遊ぶうちに、笑顔で話ができるようになり、楽しい思い出をつくることができました。
- ・留学生にとっては、日本の子どもと一緒に遊ぶ機会はあまりないので、とても良い機会でした。今後も、母国と日本との交流を続けていきたいという思いが強くなったという感想もありました。
- ・はじめて留学生と交流する日本人学生も多く、学生にとっても国際交流をする機会になりました。また、活動を行ううちに外国の文化や考え方の違いなどを知り、国際交流への関心がさらに強くなりました。

◆苦労した点

- ・活動に参加してくれる留学生を探すことが大変でした。
- ・遊びに使う道具などが、日本にないものであることも多かったため、日本であるもので代用するか、外国から郵送してもらう必要があり、大変でした。参加した留学生は、皆、とても良い経験をしたと感想を述べてくれました。
- ・日本人学生と留学生とが一緒に活動内容を考えていくにあたって、留学生とのコミュニケーションの難しさを感じました。言葉の違いはもちろん、考え方や文化の違いなどから、なかなか上手くコミュニケーションがとれないこともあります。しかし、そのような経験があったからこそ、考え方や文化が違っていても、一緒に楽しい時間を過ごすことが出来るということを、身をもって経験することができました。活動後には、留学生と日本人学生の絆が深まったと思います。
- ・参加者の年齢が幼児から中学生までと幅広いときがあり、異なる年齢の子ども達に共通して興味をもってもらえるような内容を考えるのが難しかったです。

◆今後の課題・発展の方向性

・活動内容の充実

子どもたちが出来るだけ、留学生と一緒に遊び、ふれあう機会が多くなるような活動が出来るように、活動内容を考えていきたいです。また、遊びのルール説明などを、子どもたちに分かりやすく説明することや、外国のものや写真などの提示の仕方を工夫することで、さらに子どもたちが外国に关心をもてるような活動内容を考えていきたいです。

◆活動を終えての感想・意見等

活動をはじめる前は、実現できたらきっと楽しそうだと話していましたが、実際に私達にできるかという不安もありました。マツダ財団様にご支援いただき、この夢を実現することができました。活動をすすめていくうちに、どうしたら子どもたちに楽しんでもらえるか、留学生と子どもたちが出来るだけ多くふれあい、楽しい活動にするには、どんな準備をしたらよいのか、活動中にどのような点に気をつけたらいいのかが少しずつ分かってきました。また、子どもたちや留学生が笑顔で進んでいる様子を見て、この活動を実施することができて本当に良かったと思いました。私達ボランティアスタッフも心から楽しむことができました。このような貴重な機会をくださった、マツダ財団様に心から感謝いたします。ありがとうございました。